

臨床研究に関する情報公開

福井大学医学部内科学（1）教室では、倫理審査委員会の承認を得て、下記の臨床研究を実施します。なお福井大学医学系研究倫理審査委員会承認日までに、当院で発熱性好中球減少症と診断されカンサイダスで治療を受けた患者さんで、データの使用を拒否される場合には下記問い合わせ先へご連絡ください。ご連絡いただいた時点より集計対象から除外することを保障いたします。

平成 29 年 2 月 7 日 福井大学医学部内科学（1）

【研究課題名】 発熱性好中球減少症に対するカスポファンギンの有効性に関する検討

【研究期間】 平成 29 年 2 月 7 日から平成 30 年 12 月

【研究の意義・目的】

カスポファンギンは真菌感染が疑われる発熱性好中球減少症の治療として、保険適応が認められている薬剤であり、使用される機会が徐々に増えてきております。海外では 1000 例以上の大規模臨床試験がすでに行われておりエビデンスが豊富ですが、日本ではこれまでに成績を集計した報告が無く、本研究は国内初のエビデンスとして有用であると考えられ、後方視的に有効率と有害事象発生率を検討することといたしました。

【研究の方法】

福井大学医学部倫理審査委員会承認日までに発熱性好中球減少症を発症し、カンサイダスで治療された患者さんを対象とします。血液検査所見や臨床症状、画像検査所見を匿名で集計し有効率と有害事象発生率を解析します。

【利益相反について】

利益相反とは、外部との経済的な利益関係（資金提供など）によって、研究データの改ざん、特定企業の優遇など研究が公正かつ適切に行われていないのではないか（企業に有利な結果しか公表されないのではないか）と第三者から懸念されかねない事態のことをいいます。

この研究は、特定の企業や団体から研究資金や給与・謝金など、学内基準を超えた特別な便宜を受けていないことを福井大学臨床研究利益相反審査委員会に全て報告して承認されています。研究を公正に遂行し、対象となる方に不利益になることや、研究結果を歪めるようなことは一切いたしません。

【研究組織】

実施責任者	内科学（1）助教	田居克規
研究分担者	感染制御部 教授	岩崎博道
	内科学（1）医員	伊藤和広

【本研究に関する問合せ先】

本研究は、情報を匿名化して取り扱い、個人情報を厳重に保護して行います。なお、本研究や保有する個人情報に関するお問合せ等がございましたら、下記へご連絡ください。

○ 問合せの窓口

〒910-1193 福井県吉田郡永平寺町松岡下合月 23-3

福井大学医学部内科学（1）田居克規

電話：0776-61-8345 Fax：0776-61-8109 E-mail：ktai@u-fukui.ac.jp

○ 苦情の窓口

〒910-1193 福井県吉田郡永平寺町松岡下合月 23-3

福井大学 総務部 松岡キャンパス総務室 学術支援係

電話：0776-61-8614 Fax：0776-61-8153